

2016.1.28

第三種郵便物認可】

日本経

適正に管理した森林で生産する木材「認証材」を使う動きが広がっている。計画的な伐採をすることができるため価格が安定し、高品質となるのも売り物だ。企業にとって、環境に配慮していることを消費者にアピールできる利点もある。認証材は森林や伐採・加工・流通する木材に証明（認証）を発行する。

C 認証などがある。世界の森林面積およそ40億㌶のうち、認証を得しているのは欧州を中心として1割、国内では5%にとどまる。

ミニストップは板を張り合わせて製造するLVL（単板積層材）を使つた店舗を増やす。LVL専門の第三者機関が審査・審理する。法令や労働者の権利を遵守した生産や、森林の環境を再生可能にすることなどが認証の要件となる。国際基準のFSC認証やPEFC

LVLは合板製造など

高品質・価格安定で脚光



認証を取得している木材には目印がある

紙分野にも用途広がる

主な森林認証

	名称 (認証主体)	特徴
国際認証	FSC (森林管理協議会)	本部はドイツ・ポン。オバマ大統領の就任式の招待状に認証紙使用
	PEFC (PEFC評議会)	本部はスイス・ジュネーブ。世界の認証林面積の7割を認証
国内認証	SGEC (緑の循環認証会議)	本部は東京。2003年開始の日本独自制度。年内にもPEFCと相互承認予定

(注)各認証は森林管理、木材加工や流通過程を対象とする

円程度。用途で競合する製材と比べ1割高い。認証材でない木材は5年前より2割値上がりしている。建設設計画も立てたが、国産認証材はほぼややすい」（建設施設部）

と評価する。住宅メーカーも認証材に注目する。三菱地所本

（東京・港）は戸建住宅の1階などで合板などの認証材を使い、合板の原料は山梨県有林から調達する。16～18年の3年間で必要な床用構造用合板の原料となる丸太、6000立方㍍を安定的に調達できるとう。

住友林業も昨年12月、300億円を投じ、認証材を取得したニュージーランドの山林を取得する契約を締結した。木材や紙の認証品は需要家の企業や消費者からの認知度が低い。これらは制度の周知を進め

た。「環境意識の高い消費者に向け、商品を差別化できる」（王子ネピア）。ただ、「認証を取得した紙を求める企業と安定的に取引ができるのが利点」（三菱製紙）だ。

は昨年10月から同社の紙おむつの刷新に合わせ認証のマークを付けた。イオンは昨年9月から認証マークを付けたティッシュペーパーの販売を始めた。「環境意識の高い消費者に向け、商品を差別化できる」（王子ネピア）。ただ、「認証を取得した紙を求める企業と安定的に取引ができるのが利点」（三菱製紙）だ。

は昨年10月から同社の紙おむつの刷新に合わせ認証のマークを付けた。イオンは昨年9月から認証マークを付けたティッシュペーパーの販売を始めた。「環境意識の高い消費者に向け、商品を差別化できる」（王子ネピア）。ただ、「認証を取得した紙を求める企業と安定的に取引ができるのが利点」（三菱製紙）だ。